

北地域後援会は我孫子1~4・久寺家・台田・つくし野・並木・根戸・布施のエリア

河津桜



我孫子 4丁目庭先

# しらかば北

発行責任者  
井上文夫  
(部内資料)

## 裏金のウラ

中村敏彦

岸田首相「企業・団体にも政治資金寄付の自由は認められていく」と1970年の最高裁判決（八幡製鉄献金事件）をもちだし主張する。

ロッキード事件、リクルート事件等々「自民党と金」事件はその後も続いた。

★1994年、政治改革関連法が制定され、政党助成法で税金での政党交付金が作られた。国民一人250円を徴収し、昨年度は総額315億円を9つの政党に配分されている。

（日本共産党は、一度も受け取っていない）

企業・団体献金は5年後に原則禁止の方向が確認され、後援会・政治家個人への献金は禁止となった。

★1996年「南九州税理士会献金事件」で最高裁判決は1970の判決を変更した。

政治献金は「個人的思想、判断にもとづいて決定すべき事項」

「政治献金は投票の自由と表裏をなすもの」「どの政党、候補者を支持するかにつながる問題」のため「個人以外による献金を事実上否定した」。

そもそも1970年の判決でも「巨額献金による弊害への対処は立法府の政策にまつべきこと」と太いクギが刺されていた。

岸田首相の54年も前の変更された最高裁判決持ち出しはアタラナイ。

★1999年（政治改革関連法の5年後）細川内閣のもとで、小選挙区制の実施と合わせて企業・団体献金も政治家個人への献金も禁止された。

このとき自民党は、二つの抜け道を作った。

① 献金は政党・政党支部には可、支部から政治家個人への寄付は可。

② パーティ券は献金でなく、パーティサービスの対価である。

（しかし、一口2万円のパーティ券、収益率は80〜90%、献金そのもの）

自民党の政治家個人に渡った金も「政治活動費」は使途も記録も報告も必要なし。ウラ金へ。

すべてをあきらかにし、企業・団体献金を禁止、政党交付金も廃止、二重取り金権汚職をなくしましょう。

## 通学路に安全ポール実現

船橋議員が12月議会で通学路の歩道に、安全ポールの設置を要請したが、2月24日設置完了した。

この道路は、356国道から入ってくる車が多く、以前から狭い歩道には安全対策が求められていたものである。



朝7時半から見守りに立つ 船橋議員



狭い歩道を歩く子供たち

## 踏切り見守り奮闘記

2月、一年で最も冬らしい月だ。5日、雪が降り3cmの積雪があった。通学路の歩道が凍っては大変だと雪かきをした。一人だった。約100mを翌朝の通学時に除雪完了した。15〜16日、春一番の強い風が吹いた。踏切り付近はさえぎるものがなく、小さい1年生は飛ばされそうになる。ゆっくり道を進む子どもたちを見守る。この季節いつも「北風と太陽」を思い出す。（船橋まさる）

## 市政報告会と後援会総会のお知らせ

4月20日 14時〜  
北近隣センター  
つくし野館2・3号室  
船橋まさる議員の市政報告会を予定しています。  
国政・市政・暮らしのことなど自由に話せる場にしますのでお気軽においで下さい。  
主催 日本共産党  
我孫子北地域後援会

## 花火

2月20日、ある市民団体の催しでアピスタ・ホールにて「ガザ報告会」が開かれた。講演者は国境なき医師団・日本会会長の中嶋優子医師。中嶋医師は2023年11月中旬から約3週間にわたって、ガザ地区南部のハンユニスにあるナセル病院で、イスラエルの攻撃で負傷した人たちの医療援助活動にあたられた▼なお「国境なき医師団」とは、非営利の医療・人道援助の民間団体で、紛争や貧困などで危機に直面する世界中の人々に独立・中立・公平な立場で緊急医療援助を掲げている。その活動資金は9割以上が民間の寄付によってまかなわれている▼「イスラエルの空爆がある度に、ひどい外傷を受けた人たちが一気に10人、20人来る。その多くが女性と子どもたちです。どれだけ懸命に治療を続けても、空爆によって次々に負傷者が連ひ込まれる。ここまですべての破壊力を感じ知らされたことは他にありません」生々しい現地の様子をスクリーンに映しながら中嶋医師は話された▼「日本人として、そして現地の病院で活動した者としてガザの状況を証言し続けていく。私の証言を通して、こんなことが本場に起きているんだと実感してもらいたい。みんな声を上げて、少しでも一緒に停戦を訴えていきましょう」最後に中嶋医師は150人を超える参加者に力強く声をかけて講演を結ばれた。真に迫った中嶋医師の話に「ガザに平和を今すぐ停戦を！」の声を上げ続けなければと思った。（井）

# 懐かしい 我が街を 上空写真で探訪 (5)

## 中川 満

(写真の説明)

○左下の道路は国道6号線

○交差する陸橋、右方向は

つくし野消防署方面

ヴィレッジ

○右上の集合住宅は我孫子

(このシリーズは今回で終了

(空撮)

つくし野2・3丁目付近



# を知っていますか

## 飯島喜美

飯島喜美は昭和10(1935)年、24歳の若さで栃木刑務所で獄死した共産党員です。獄中で所持していたコンパクトに「闘争・死」と刻み、信念を貫き通した女性党員として知られています。

現在の千葉県旭市に明治44(1911)年に生まれ、尋常小学校卒業後16歳で紡績会社の東京モスリン亀戸工場に入社します。

東京モスリンでは労働条件の改善を求めてストライキを行います。喜美は入社2年後、18歳の若さでストライキを指導します。

そして労働運動での優れた経歴が評価されて昭和5(1930)年ソ連邦で行われた国際労働者の会議に日本紡績産業労働者の代表として参加し、演説を行いました。帰国して共産党の婦人部に所

属し『赤旗』の婦人欄の創設や女性労働者の問題に先進的に取り組みました。

治安維持法による共産党や労働運動が弾圧される中、昭和8年静岡で活動中に逮捕されました。特高の拷問にも屈しなかつたため、2年以上警察署をたらいまわしにされ、結核に罹り、昭和10年12月収監された栃木刑務所で亡くなりました。

今年12月、地元の旭市に飯島喜美顕彰碑が建てられます。

また飯島喜美の映画製作も進行中です。飯島喜美に関心を持っていただければと紹介しました。(竹内)

また飯島喜美の映画製作も進行中です。飯島喜美に関心を持っていただければと紹介しました。(竹内)

日本共産党我孫子市議団のホームページのサイトは <https://jcp-abiko.com> スマホのQRコードはこちらから →

### 私の写真館

この枯れ木に花が咲くでしょうか  
5月ごろを楽しみに



つくし野の玄関先で見つけました  
2004年2月1日 (江)

### 俳句

頼生(緑 在住)

芽吹き枝 花は何時咲く 無限大  
かじかむ手 九条署名が 署名呼ぶ  
行進の 靴底熱き 原爆忌  
諦めるな 炎天の夏 辺野古抱く

◆地域の身近な情報、市政への要望、そして俳句、短歌、写真、絵手紙など皆さんからの投稿をお待ちしています